

報道関係各位

2023年11月27日  
第一園芸株式会社

～第一園芸、12月のレコメンドフラワーフェア開催～  
クリスマスや年末を鮮やかに彩る「赤い花」  
きらめく季節におすすめのアイテムを展開

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山村勝治、三井不動産グループ）は、12月のおすすめの植物である赤い花のフェアを12月1日（金）から第一園芸の全店舗で展開します。



■年末年始、きらめく季節を彩る「赤い花」とは？

年末年始を彩る、鮮やかな赤い花や実ものたち。特にクリスマスといえば赤い色を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。赤い色はキリストの流した「赤い血」を表していて「神の愛と寛大さ」という意味が込められているそうです。また日本をはじめとした東洋でも、赤は新年を祝う色として欠かせません。寒い冬に真っ赤な実を付ける南天（なんてん）をはじめ、お正月を彩るお飾りに赤は必須です。洋の東西を問わずこの季節に欠かせない赤い花で年末年始の生活を彩りませんか？

■おすすめアイテム

『赤いホリデーズブーケS』



ショップおすすめの赤い花をシンプルなブーケに仕上げました。コンパクトなサイズでちょっとしたギフトやご自宅用にもおすすめです。

販売価格：各 2,200 円（税込）

展開期間：12月1日（金）

～12月31日（日）



### 『赤いホリデーズブーケ M』

ショップおすすめの赤い花を程よいボリュームのブーケに仕上げました。季節の贈り物におすすめです。

販売価格：4,400円（税込）

展開期間：12月1日（金）

～12月31日（日）



### 『赤いホリデーズ アレンジメント』

ショップおすすめの赤い花をスタイリッシュなアレンジメントに仕上げました。器付きでそのまま飾って楽しめます。

販売価格：4,400円（税込）

展開期間：12月1日（金）

～12月31日（日）

※画像はイメージです。使用する花や資材は店舗や入荷状況によって異なります。

## ■定番だけどやっぱりこの季節に取り入れたい。赤い花を楽しんで！



第一園芸 商品販売事業部  
フラワーデザイン課  
課長 志村 紀子（デザイン担当）

12月は街がキラキラ輝く季節ですよ。

そんな季節には、圧倒的な存在感を放つ赤い花がおすすめです。

赤い花は個性が強く、少しだけ好みが変わるのですが、この季節は大変人気があり、オーダーも増えます。

今回は、そんなブリリアントな季節にもぴったりの赤い花でブーケとアレンジメントを仕上げました。

ご紹介した花や実もののほかにも、いろいろな種類が出回っていますので、店頭でお好みのものを探してみてくださいはいかがでしょうか。

ギフトやご自宅での快適な暮らしにぜひお選びいただけると嬉しいです。

### 志村 紀子プロフィール

フラワーデザイナー。1995年入社。帝国ホテルプラザ店を中心に活動し、第一園芸アカデミーの講師から、対外的なワークショップ講師、ノベルティの商品提案、空間装飾のデザインなど手掛けている。

志村のリッチでアーバンスタイルな新ブランド「Noriko Shimura」がオンライン限定商品を販売中です。ぜひご覧ください。

[https://www.daiichi-engei.co.jp/ec/CSfDaiDispListPage\\_101.jsp?DEPTH=2&DISP\\_NO=010101](https://www.daiichi-engei.co.jp/ec/CSfDaiDispListPage_101.jsp?DEPTH=2&DISP_NO=010101)

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info\_pr@daiichi-engei.co.jp

■飾り方いろいろ！あしらい方のヒント



左上：様々な赤い花、赤い実を一輪挿しにいけて並べてみました。お手持ちの空き瓶なども使ってカジュアルな印象に仕上げても素敵です。

右上：ゴールドのトレーに並べてドレスアップしました。持ち運びも楽なので、リビングやダイニングなど人が集まるタイミングで場所を移動して飾ることができます。



左下：短くカットしてお皿にいけてみました。お手入れして短くなった花や、折れてしまった花にもおすすめです。

小さな姫リンゴを添えてカッティングボードにのせて。キッチンでお楽しみいただくにもおすすめです。

■ギフトラッピングのアクセントにも



この季節はギフトを贈る機会が増えますよね。シンプルなラッピングに赤い実ものや緑の葉を添えて、プレゼントをドレスアップしてみませんか。きっとより一層思い出に残る贈り物になると思います。

簡単にできますので、ぜひお試しください。

## ■長く楽しむためのポイント

### ① 切り口を新しくして水を吸いやすく

長持ちさせるポイントは、切り口を新しくして水を吸いやすくすることです。水替えの際にぜひ切り戻しを行ってみてください。また、長さは基本的に短い方が花持ちも良くなります。葉が垂れてきたりしてくたびれてきたら思い切って茎の長さを短くしてみましょう。

### ② なるべく涼しい場所に置く

置き場所もエアコンの風が直接当たらない、なるべく涼しいところがベストです。人が快適に過ごせる気温は花にも快適ですが、冬場は温かく快適な部屋より涼しい場所の方が花持ちは良いです。室温が低くなりがちな玄関やトイレなどの方が長持ちするでしょう。

## ■赤い花（バラ）の基本情報



□出回り時期：通年（開花期は春と秋）

□香り：あり

□学名：Rosa

□分類：バラ科バラ属

□和名：薔薇（そうび/しょうび）

□英名：Rose

□原産地：アジア、ヨーロッパ、中近東、北アメリカ、アフリカの一部

□花言葉：美、愛情 など

## ■お取り扱い店舗



### 第一園芸 東京

帝国ホテルプラザ店、三越日本橋店、三越銀座店、伊勢丹新宿店、田園調布店、ゲートシティ大崎店、東京倶楽部ビル店

### 神奈川

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルフラワースタジオ、横浜ベイホテル東急フラワースタジオ

### 北陸地方

ANAクラウンプラザホテル金沢店フラワースタジオ、ホテル日航金沢フラワースタジオ

### 関西地方

ホテル日航姫路フラワースタジオ

### 東北地方

仙台トラストシティフラワースタジオ

### BIANCA BARNET（ビアンカバーネット）

BIANCA BARNET BY OASEEDS 東京ミッドタウン日比谷店、BIANCA BARNET 横浜ベイクォーター店

### Hervé Chatelain（エルベシャトラン）

Hervé Chatelain GRAND NIKKO TOKYO BAY MAIHAMA Shop

## ■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業 125 年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者：代表取締役社長 山村勝治

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL: <https://www.daiichi-engei.jp/>

## ■三井不動産グループの SDGs への貢献について

[https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg\\_csr/](https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg_csr/)

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ & インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

### 【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

[https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129\\_02/](https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/)

・「グループ生物多様性方針を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

※本リリースは SDGs（持続可能な開発目標）の目標 12「つくる責任つかう責任」の達成に貢献しています。

